Metarubygems.org

自己紹介

sanemat サネマツ

フクオカ Ruby 大賞 本審査のため来た

無職なのでモツ鍋食べたりとんこつラーメン食べたり

1/26(月) まで福岡にいる

これ食べておくとイイ これ見ておくとイイ 募集中

done

- 元祖博多麺もつ屋
- ツナパハ カレー
- 博多一幸舎
- 八ちゃんラーメン

\mathbf{yet}

• 水炊き 新三浦天神店

しない話

 $\lceil Tachikoma.io \rfloor$

- Ruby/Rails アプリケーションを
- 健全に保つ
- 一番痛みが少ない
- Bundle Update as a Service
- Tachikoma.io

Rubygems.org

Rubygems.org に不満があって、ぼくのかんがえたさいきょうの rubygems.org API つくろうとしてる

誰か一緒にやらない? or 何かアイデアあったら一緒にやりたい お金稼ぐモデルは思いつけてない

Rubygems.org 現状確認

便利 見た目が改善した (?)

必要なところが右下に追いやられている

readme 無い

file api 無い

diff api 無い

どの ruby バージョンで test 通してるとか

どの組み合わせ, たとえば active record v3.2 と v4.2 で test 通してるとか

 $source_code_url$

activerecord のsource code urlってどこ

git のtagって任意なので、push されないこともある

単に忘れている場合も多い

命名規則

gem の versioning は 1.9.6 とかなのにtag の命名は自由度高い

半分以上は v0.0.0 命名だけど、v0.0 命名もある これは許容されてそう

あとは v なしの 0.0.0 命名

rake の自由さ e.g. rake-10.1.1

v10.2.0 以降は v0.0.0 になったっぽい (?) やった

CORS 対応 遅すぎて自分で作る気になったんだけど、結局入ってない??マジで?

CORS(Cross-Origin Resource Sharing) は、その名の通り、ブラウザがオリジン (HTML を読み込んだサーバのこと) 以外のサーバからデータを取得する仕組みです。 CORS(Cross-Origin Resource Sharing) によるクロスドメイン通信の傾向と対策 | Developers.IO

Allow client side javascript to access rubygems API show action by John-Colvin
rack-cors 使うなど
handcooler.org
不満を解消するプロジェクトたち
ruby-toolbox.com
ruby-toolbox.com への不満
メンテナンスされてない (?)
bestgems.org
BestGems.org
omniref.com
Ruby Documentation Search - Omniref
omniref めっちゃ期待してる
/L a ====
他の言語
npm
browserify
cpan

DBIx::Skinny

MetaRubygems.org

files API

files? target = active support - 4.1.0 & file name = README.rdoc

diffs API

diffs?from=activerecord-4.1.0&to=activerecord-4.1.8

進捗

heroku のハッカソンで運営資金もらうぞーとおもったけど、1 円ももらえなかった

sakura vps の 4G 初期費用 4300 円月額 4000 円を吸われ続けていくことになってしまった。

ひとまずTachikoma.io でスポンサーする。

これは、rubygems.org は gem ごとの readme が見えないのと、diff を github にいちいち探しに行くのがツライので、HandCooler: Yet Another Rubygems.org 以前作った。

でも自分で使うにも帯に短しだったので、やっぱ自分で gem を保持するか! という気持ちになった。

rubygems.org と同じ meta 情報取れるようにするのと、file api, diff api, readme api までは構想ある。

ぼくのかんがえたさいきょうの API、というところまでは自分で作りきらないとな。未完。

Tachikoma.io

sanemat {AT} tachikoma.io